



令和6年度の抱負

令和6年度PTA会長

高齢化社会や人口の減少に伴い、どこの業界でも人手不足で困っているという情報が様々なメディアで紹介されています。

私もPTAの役員になり、特に校長先生や教頭と話をする、実は学校も同様で、まだまだ人手が欲しいことがたくさんあるということでした。行事だけでなく日常の子どもの見守り、プールの見守り、校外学習時の見守り、学年・学校行事の見守り・・・などなど、「おうちの方からはもっと気軽に子どもの参観をする感覚で日常的に来てもらいたい」とのことでした。日常週1時間でも、学校に来て見守りをしていただけのだけでも、大変ありがたいということでした。

子どもの成長を考えても、様々な方とかかわることは大きな成長につながります。同学年の友達、先輩、後輩、先生、保護者、地域の方、子どもにかかわる全ての方で、児童を見守り、支援することで、大きな成長につながると感じています。

新役員力を合わせまして、微力ながら進めていきたいと思っています。まずは、足を学校に運べる際に、足を運ぶことから始めていただけるとありがたいです。どうか御協力お願いいたします。

